RV110Wでのポート範囲転送の設定

目的

[ポート範囲転送ルール(Port Range Forwarding Rules)]ページには、デバイスで使用可能な すべてのポート転送ルールがリストされ、ポート転送ルールの設定が許可されます。

このドキュメントの目的は、RV110Wでポート範囲フォワーディング(LFI)を設定する方法 を説明することです。

該当するデバイス

• RV110W

ポート範囲転送

ステップ1:Web設定ユーティリティにログインし、[**Firewall**] > [**Port Range Forwarding**]を選 択します。[Port *Range Forwarding*]ページが表示されます。

Port Range Forwarding Rules Table								
Application	Start	End	Protocol	IP Address	Enable			
			TCP 💌					
			TCP 💌					
			TCP					
			TCP					
			TCP					
			TCP 💌					

ステップ2:[アプリケーシ*ョン]*フィールドに、ポートフォワーディングを適用するアプリケーションの名前を入力します。

ステップ3:[*Start*]フィールドに、アプリケーションに転送するポートの範囲を開始するポート番号を入力します。

ステップ4:[終了(*End)]*フィールドに、アプリケーションに転送するポートの範囲を終了する ポート番号を入力します。

Port Range Forwarding Rules Table									
Application	Start	End	Protocol	IP Address	Enable				
			TCP 💌						
			TCP						
			TCP & UDP						
			TCP 💌						
			ТСР						
			TCP 💌						
			TCP 💌						

ステップ5:[プロト*ロ*]ドロッ*プダウン*リストから、ポート範囲で使用するプロトコルを選択します。

•TCP:UDPの速度は遅く、安全なトランスポートプロトコル。

• UDP:TCPよりも高速で、セキュリティが低いトランスポートプロトコル。

• TCPおよびUDP:トランスポートプロトコルのいずれかが受け入れられます。

ステップ6:[IP Address] フィールドに、特定のIPトラフィックの転送先となるLAN側のホストのIPアドレスを入力します。

ステップ7:[Enable] ボックスをオンにして、このルールを有効にします。

ステップ8:[Save]をクリ**ックします**。